



経済産業省「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業」における  
大阪・関西万博への出展に向けた弊社「バイタルデータ連携事業」の概要を発表  
- PHR を通じて“自然と健康になれる社会”の実現を目指す-

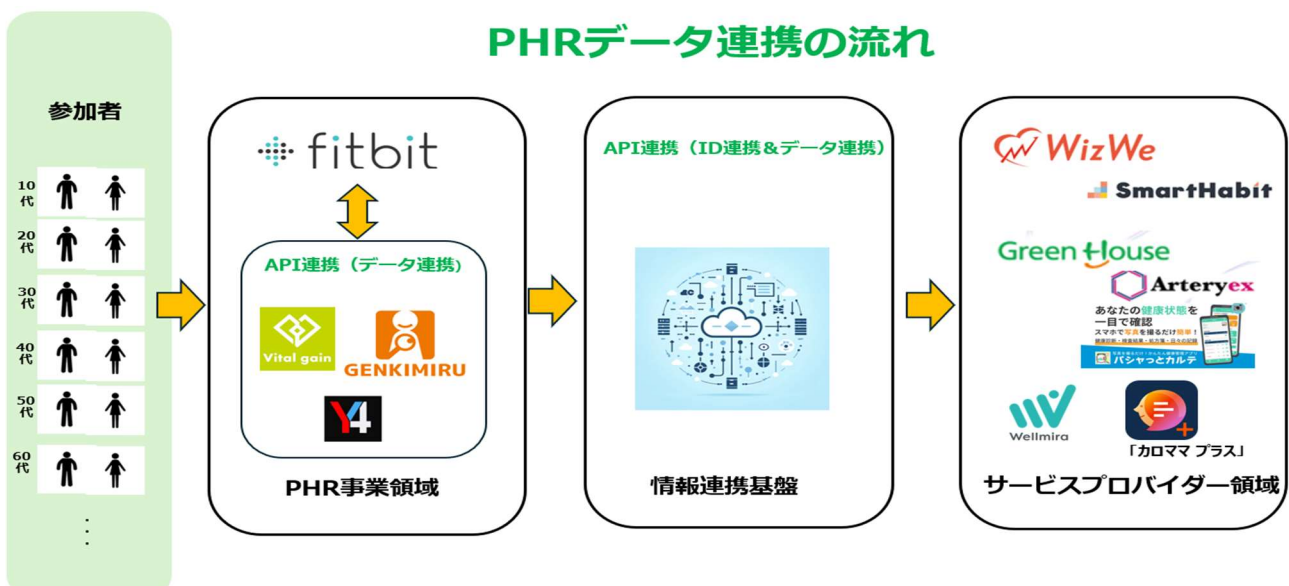
株式会社 Y4.com は、事業者・生活者ともに開かれた環境で PHR が繋がり、より豊かなサービス・生活・体験が広がる未来につなげるべく、PHR サービス利用者の拡大とユースケースの創出を目指して経済産業省が実施する「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業（情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業）」の PHR 事業者として採択され、経済産業省の事業としての大阪・関西万博への出展に向けて、実証ユースケース「今日何食べよ？by カロママプラス」サービス事業者の株式会社 Wellmira、習慣化プラットフォーム「Smart Habit」サービス事業者の株式会社 WizWe、そして、AI 食事管理アプリ「あすけん」サービス事業者の株式会社グリーンハウスと、「パシャっとカルテ」PHR 事業者の Arteryex 株式会社とともに、実証に取り組むユースケースの概要について発表します。



### ■弊社「バイタルデータ連携事業」の概要

この度、バイタルデータ連携事業では、弊社の健康管理アプリ「VitalGain」、健康管理プラットフォーム「Genkimiru」と連携するウェアラブルデバイス「Fit bit」をモニターへ提供し、日々のバイタルデータ収集を行います。その取得したデータを、データ連携基盤を通し、株式会社 WizWe の習慣化プラットフォーム「Smart Habit」、株式会社グリーンハウスの AI 食事管理アプリ「あすけん」と Arteryex 株式会社の「パシャっとカルテ」の PHR データの連携サービス、株式会社 Wellmira の AI 健康アプリ「カロママプラス」の計3社へデータ連携し、サービスの実現を目指して、「バイタルデータ連携事業」の実証に取り組みます。

### PHRデータ連携の流れ



## ■「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業（情報連携基盤を介したPHRユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業）」について

### <背景・目的>

本事業は、実証後の2025年4月から開催される「いのち輝く未来社会」をテーマにした大阪・関西万博を通じて、事業者・国民がともに開かれた環境で多様なPHRとサービスが繋がり、新たな商品やサービスを生み出す事業者、それを安心して利用する国民の、より豊かな生活・体験が広がる未来への礎を築き、PHRによる“自然と健康になれる社会”の実現を目指しています。

本事業期間には、運動、睡眠、食事等の各テーマにおいて、PHR事業者及びサービス事業者の協調のもと、情報連携基盤「PHR CYCLE」を介しサービス事業者1社に対し複数のPHR事業者のPHRが提供されることで、これまでにないユースケースを創出するとともに、PHRサービスを提供する仕組みを実証的に実現します。

PHR事業者とサービス事業者のマッチングを経て今回創出された10件のユースケースは、今後PHR事業者とサービス事業者により情報連携基盤「PHR CYCLE」との接続を行います。2025年4月以降には、創出されたユースケースを大阪・関西万博での国民の体験機会を設ける設定であり、PHRサービス利用者の拡大を目指して順次社会実装を進めてまいります。

本事業の詳細は公募サイト<URL : <https://phr-expo-data-utilization.meti.go.jp/>>をご覧ください。

### 【株式会社Y4.com 会社概要】

[所在地]東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアイーストタワー4F

[設立]2012年4月

[代表者]安嶋 幸直

[事業内容]ヘルスケアサービス事業、IOT機器輸入販売事業

[URL] <https://y-4.jp/ja/>



株式会社Y4.com

株式会社Y4.comは、スマート・ライフ・プロジェクトと、みなさまの健康・体力づくりを応援します。

### <本件に関するお問い合わせ>

株式会社Y4.com 管理部

E-mail : [info@y-4.jp](mailto:info@y-4.jp)